

令和3年度第1回青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会会議録(概要版)

- 1 日時 令和3年12月13日(月) 午後1時30分～午後3時
- 2 場所 206会議室(災害対策本部室と一体利用)
- 3 出席委員
森田委員、加藤委員、小澤委員、山本委員、熊谷委員
- 4 議事
報告事項
(1) 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について
(2) 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による実施事業について
(3) 第7次青梅市総合長期計画の策定について
協議事項
(1) 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略新規事業について

(配布資料)

青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会委員名簿

資料1-1 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる各事業の進捗状況について

資料1-2 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標の状況

資料2 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による実施事業

資料3 第7次青梅市総合長期計画策定方針

資料4-1 奨学金を活用した若者の地方定着促進事業(案)

資料4-2 青梅市移住・定住促進プラン(素案)

令和3年度第1回青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会会議録概要版

発言者	会議のてん末・概要
会長	<p>(開会)</p> <p>令和3年度の第1回目の懇談会を開催する。</p> <p>新型コロナウイルスの流行が始まり2年ほど経った。オミクロン株という新種が発見されたが感染力が強いとのことなので、今までのような対策を続け、気をつけていただきたい。できるだけ早く正常な状態で社会生活やビジネスができるよう願っている。</p> <p>次第に従い進めていくので皆様の御協力をお願いしたい。</p> <p>それでは次第の2報告事項(1)、「第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について」事務局からの説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p><2報告事項(1)第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について、資料1-1、1-2を用いて説明></p>
会長	<p>それでは「第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について」皆様から御意見・御質問等があればお願いしたい。</p>
委員	<p>基本目標3「将来を見据えた、安全・安心なまちづくりを推進」において、本庁舎へのテレキューブの設置やテレワークスポット一覧の記載がある。</p> <p>新型コロナウイルスの流行により在宅勤務が多くなっており、私の会社では昨年4月に全社員在宅勤務と言われたが、家に通信環境が無いとか、会社に行かないと実験や開発業務ができないとか難しい面があった。</p> <p>テレキューブなどの利用率などわかれば教えて欲しい。</p>
事務局	<p>テレキューブについては、昨年の11月に設置してから4か月間で30件ほど、時間にして1700分が利用時間となっている。その他市内11か所ある市民センターにWiFi環境を整え、テレワーク環境を整備してきた。</p>
委員	<p>仕事する面で環境が足りない方が多いと思うので、そのような方向けに情報を発信していただきたい。</p>
委員	<p>「子どもを生み・育て、将来にわたり暮らし続けたいまちを実現」のページの右下にある、「共働き子育てしやすい街ランキング2020」で全国9位というのは非常に喜ばしいこと。ランキングに載ったのは初めてか。外部評価は大事なので青梅市内外に周知してもらいたい。</p>

事務局	このランキングへ掲載するための調査へ回答したことはあるが、ここまで上位にはならなかった。9位まで順位が高いのは初めてとなる。
委員	ランキングの調査は点数化されていると思われるので、点数の良かったところは続けていただき、低かったところはこれからポイントを上げられるよう今後の施策検討に生かしていただきたい。
会長	結構注目していた項目で、全国で9位になれて良かった。
委員	資料1-1の右下、教育のICT化推進事業にて全小中学校の児童生徒に一人一台パソコンを整備したとあるが、これはタブレットを整備されたのか。
事務局	タブレットを整備した。自宅にも持ち帰れるものになっている。
委員	メール環境もその中に入っているか。
教育長	環境はあるが児童生徒同士が直接やりとりできないよう制御している。
委員	先ほどのランキングについてだが、全国151の自治体というのは、何ををもって151になっているのか。
事務局	調査の主体である日経 DUAL が選定している。
会長	他になければ次に進める。 (2)「令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による実施事業について」事務局からの説明をお願いしたい。
事務局	<2報告事項(2)令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による実施事業について、資料2を用いて説明>
会長	それでは「令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による実施事業について」皆様から御意見・御質問等があればお願いしたい。
委員	4ページの項目26番買い物代行サービスについて、ハローワークでコロナウイルスに罹患した者が2名おり、感染者がピーク時に罹患した。救援物資が10日後に届くなど苦しい状況があったと報告を受けている。

事務局	<p>青梅市のこのサービスは市内の75歳以上で在宅の高齢者世帯、障害者向けとなっているが、感染者がピークの時にはこの対象者以外の方々の中にも困っている人がいたのではと思います、感想として述べさせていただきます。</p> <p>表に記載の買い物代行サービスとは別に、在宅の感染者を対象として、連絡をいただいた当日または翌日に食料品を届ける事業を、青梅市独自で行っている。</p>
委員	<p>資料2の1経済対策のナンバー1キャッシュレス決済のところ、こちらはすでに実施済みの事業であればもう少し詳細をお聞きしたい。</p>
事務局	<p>10月中に実施した。</p> <p>市内の加盟店にて、PayPayで買い物をした場合、購入額の30%分のポイントを付与するもので、地域の消費の拡大を図るものとなっている。</p> <p>その他、1万円で1万3千円分の商品券を購入できるわがまち応援券の事業を行っており、1月末まで市内の店舗で使用可能となっている。</p>
委員	<p>商品券など市内のお店で使えるとのことなので、しっかりと進めていただきたい。</p>
会長	<p>経済対策に入っているので、高齢者のことを考えるとPayPayだけではなくて、紙の商品券も必要と思われる。</p>
委員	<p>スタートアップの応援事業にコロナ禍で申込があったのはうれしいこと。何件くらいの申し込みがあったか。</p> <p>新聞にて青梅市に映画館を開いた記事を見たが、こういう方も含まれているか。若い方々がスタートアップでどんどん新たに展開されるのは頼もしいことと感じた。</p>
事務局	<p>スタートアップ事業は現在も進行中のため具体的な数は確定していない。</p>
委員	<p>スタートアップ支援については、青信様にも御協力いただいている、東青梅駅前にあった青梅創業支援センターを河辺に移設し、より使い勝手が良く、より利用者に近しく親切に対応できる施設となっている。</p> <p>会議所にて聞く話だが、この存在や活動が知られて来ており、更に有効な制度になっていくと思う。</p>

会長	<p>国の交付金をいろいろな事業に割り振って行われているが、市の資金としても様々なコロナ対策へ割り振ったりしているのか。</p>
事務局	<p>国の交付金は、その使用に一定の期限が決められている。市の長期的な戦略には馴染まないものもあるので、基金に積み込んで次に使えるような手立ても考えている。</p>
会長	<p>青梅市として毎年やらなければならない事業がたくさんあると思う。その中で突然コロナのようなことが発生すると、どうやって資金を捻出するのかと思い聞いてみた。</p>
事務局	<p>ここ最近の年間予算は約 500 億円強となっている。その中で予算措置をしていたが、コロナのためイベントの中止などにより使えなくなった予算もある一方、コロナのために新たに発生した予算もある。</p>
会長	<p>他になければ次に進める。 (3)「第 7 次青梅市総合長期計画の策定について」事務局からの説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p><2報告事項(3)第 7 次青梅市総合長期計画の策定について、資料3を用いて説明></p>
委員	<p>私は青梅市の西部に住んでいる。青梅線の本数も東部とは違っており、生活圏としては奥多摩に近い。奥多摩は町の方針として移住者増加の施策をやり、移住の全国的なブームもあって移住した私の知り合いがテレビに出ていた。</p> <p>青梅は東部、西部、中心市街地、北部と大きく分けて 4 つの生活圏がある。それらを個別に見ることが重要と思う。</p> <p>私の周辺には奥多摩と同じことをしてもらいたいと言っている人もいる。</p>
委員	<p>2 ページから3ページにかけて、地域から、子育て世代などから意見を伺うと言うことが書いてあり、とてもいいこと。明星大学は日野市と八王子市にまたいでいるが、八王子市は大学生からいろいろとアイデアを出させたり、セミナーを開いたりして、大学生を巻き込んでいる。志が高い学生もいるので、そのような学生の意見も聞いていただければと思います。</p> <p>以前から申し上げているが、青梅から明星大学に来ている学生は地元に戻って就職し生活したいと申していて、地元が大好きなので、そういう人をすくいあげて活用していただければと思う。</p>

会長	子育て世代からの意見とあるが、こういうのは是非続けていくべき。
委員	第7次青梅市総合長期計画から総合戦略が組み込まれるとのことだが、令和5年度まではこの懇談会は継続するというのか。
事務局	青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証は今後も行っていく考えがある。冊子として青梅市総合長期計画と青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略が一緒になる予定だが、懇談会が終わりになるということではない。
会長	国のまち・ひと・しごと創生総合戦略があるが、市の総合戦略との関連付けというのはあるか。
事務局	当初、国から総合戦略の策定について指示があったが、どのようにPDCAを回していくのかなどの細かい報告は求められていない。
委員	民意の反映というところで、市民や事業者からの意見を聴くとあるが、子どもからの意見というのはいかに聴取するのか。
事務局	<p>一般的な意見の聴取としては市民3千人を無作為抽出してアンケートを送付した。事業者は約1,200社に対してアンケートの案内を出している。その他青梅市から転出した方1,000人を対象に転出理由などについてアンケートを行った。</p> <p>子どもからの意見の聴取については、今月末に生徒会交流会を「10年後の青梅市」をテーマにオンラインで開催する予定。中学生にもこの視点でオンラインミーティングから意見を聞く予定となっている。</p>
会長	<p>他になれば協議事項に移る。</p> <p>3協議事項の(1)「第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略新規事業について」事務局からの説明をお願いしたい。</p>
事務局	担当部長、担当課長が出席しているのでそれぞれ説明させていただく。
担当部長	<「奨学金を活用した若者の地方定着促進事業」について、資料4-1を用いて説明>
会長	まずは、本件について御意見等あればお願いしたい。

委員	そもそも奨学金を返還している従業員の方は何名くらいいるのか。
担当部長	現状は把握していない。
委員	この制度を受けられるのは、市内の企業に勤めていればよいか。市外在住でも対象となるか。
担当部長	市民のみを対象とするかどうかについては、他市の状況も調査の上、検討していきたい。
委員	多くの大学生は何らかの奨学金のような制度を利用している。そのほとんどが貸与型で返却義務を卒業後に負っている。是非こういう事業が増えていくとありがたい。
会長	この制度は、市内の事業所に就職した方が奨学金を返すのを助けている企業に対して、補助を出すという制度の理解でよろしいか。
担当部長	そのとおりである。
会長	委員に聞いてみたかったが、奨学金を使って大学に通っている人は多く、返済も苦しい。私の会社では、奨学金を返済している社員や親元から離れている社員には補助をしている。 この新しい市の制度は本当に助かる。市内の企業に就職する人たちの中には奨学金の返済などで生活が大変な人もいる。このような制度は現状をよく理解いただいている制度と思う。
委員	最近奨学金を受けている人が増えている。統計では専門学校も含めた高等教育を受けている方の中で、奨学金を受けている人は2.9人に1人だそうで、この3年の間にも増えているとのこと。このような現状に対応した制度でとても良い。他市の調査もされているとのことなので金額など調べていただき実施してもらいたい。
会長	この件については進めていただくこととしたい。
担当課長	<「青梅市移住定住促進プラン」について、資料 4-2を用いて説明>
事務局	2 事業について担当部課長から説明させていただいたが、これらの事業を第 2 期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略のどこに位置付けるかについて

<p>会長</p>	<p>は、「奨学金を活用した若者の地方定着促進事業」は基本目標2「青梅に暮らし、働き、訪れる人々にとって魅力あふれるまちを創出」の①「農・林・商・工業の活性化」に、「青梅市移住定住促進プラン」については同基本目標2の③「青梅で暮らしてみたい！を実現できる住宅環境の整備」に位置付ける予定。</p> <p>続けて、「青梅市移住定住促進プラン」について御意見等あればお願いしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>商工会議所にて青梅・奥多摩に住んだらどのようなかを知ってもらうためのショートムービーをつくった。これをつくっている最中に、空き家はあるが貸してもらえないとか、大規模修繕が必要で費用がかかり現実的で無いとか、移住したい人がそれなりにいるという前提があっても招き入れるだけの箱がないことがわかった。奥多摩はそれを理解した上で具体的にお金を使って活動されているようだ。居住者をつかまえるのは中々難しいと思った。</p>
<p>会長</p>	<p>コロナウイルス感染症のためにリモートワークが増えて、会議もリモートが増えている。私のところも支店長会議は全てリモートで行っている。そういうことが進んでコロナが収まってきてもリモートは残ると思う。かえって青梅や奥多摩ではリモートでの仕事がやりやすいことがわかった。</p> <p>さきほどのお試しというような場所はどうか。</p>
<p>担当課長</p>	<p>青梅市内を実態調査したところ空き家は1,010戸ということがわかった。実際には空き家をお貸しいただけない方も多い。このようなことから空き家バンクの充実を進めていかななくてはならないのは御指摘のとおりかと思う。</p> <p>おうめを「おためし」する、と記載しているが、青梅市に住んでみた場合の体験をしていただくということで、民泊事業者に御協力いただき、そちらに泊まっていたら青梅を体験していただくことを考えている。そこで地元の方との交流などを通じて青梅市の良いところなどを体験していただき、青梅への移住を考えていただくよう制度設計を進めていく。</p>
<p>委員</p>	<p>5段階の最初の1段階目のおうめを「みつける」「おもいだす」というところで青梅を知ってもらうことがまず大事と思う。</p> <p>奥多摩の話も出たが、先ほど委員が話した移住された方は私も知り合いで、奥多摩の事業として補助金をもらっていて、奥多摩の魅力を紹介する体験型イベントをやっている。その撮影を私が協力していて、ドローンを使って撮影したものをYouTubeで配信している。いろんなかたちのアピールがあると思うが、市民の協力を得て、市民と一緒にアピールできたらいいと思う。</p>

委員	<p>先ほど会長がおっしゃったように会議は Zoom を通じて行うなど、行動変容が起こっている。そういった方に青梅、奥多摩には魅力があることを発信していくことが大事かと思うので、情報の発信がまず大事かと思う。</p> <p>この移住定住促進プランでは令和 4 年度から 6 年度までに何世帯くらいを移住させることを想定しているか。</p>
担当課長	<p>現在作成している素案には KPI を定めており、その中で移住組数、移住世帯数と読み替えることもできるが、毎年度 40 組という目標を掲げている。</p> <p>先程来情報発信について御意見をいただいているが、相談件数も大事だと思っており、KPI の中で相談件数についても毎年延べ 200 件以上になるよう目標としている。</p>
会長	<p>移住「組」数とは</p>
担当課長	<p>パートナーなど関係性が多様化しているので、そういう方々も想定して、「組」としている。</p>
委員	<p>3 か年度で120組を呼び寄せるという目標値だが、相当な数。受け入れる側の市民の体制も必要なので、今まで住んでいる方への意識付けも重要かと思う。</p>
委員	<p>「組」という言葉を伺って、今の若い人は一人で住む人も多いのでそういう方をターゲットにしてもいいのではと思った。</p> <p>学生の下宿を対象にするのは難しいかもしれないが、昔ながらの夫婦と子どものセットからもっと枠を広げてもいいと思う。そうすれば相談件数等も増えると思う。</p>
会長	<p>そういったことは今後検討されるのか。</p>
担当課長	<p>先ほどペルソナを設定すると言うことで、青梅市を 3 つの区域に分け、その区域ごとに違ったペルソナを用意している。いわゆる市街地のペルソナは未就学のお子さんがある夫婦と子どもの世帯を考えている。自然豊かな里山エリアのペルソナは若者が青梅市の自然に魅力を感じて移り住む想定で、かつパートナーと 2 人でのペルソナを設定している。歴史と文化の旧宿場町のペルソナは、学生の一人世帯を想定している。</p>
会長	<p>他に何か御意見等はあるか。</p> <p>ないようなので、本日の協議事項は、以上とさせていただきます。</p>

事務局	<p>本日発言のあった点については、第2期戦略の推進に向け、事務局にて対応をお願いする。</p> <p>最後にその他について何かあればお願いしたい。</p> <p>本日の会議録について、用意ができ次第、委員の皆様にお送りするので、内容の御確認をお願いしたい。</p> <p>続いて、今後の予定について、次回は次年度になる予定。</p> <p>本日御説明したとおり、現在策定中の第7次青梅市総合長期計画基本計画の検討の中で、総合戦略をどのように位置付けるかの検討を行っていく。</p> <p>次回の懇談会は、この件について御意見をいただきたい。</p> <p>委員の皆様には、改めて担当から日程調整の御連絡をさせていただくので、御協力をよろしくお願いしたい。</p>
会長	<p>以上で本日の議事はすべて終了した。</p> <p>以上をもって、令和3年度第1回青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会を終了とする。</p> <p>(閉会)</p>